

2014年 生理学研究所

第25回

生理科学実験技術 トレーニングコース

“生体機能の解明に向けて”

— 分子・細胞レベルからシステムまで —

期間 **2014年7月28日(月)～8月1日(金)**

場所 **自然科学研究機構 生理学研究所**

7月28日(月) 13:30～

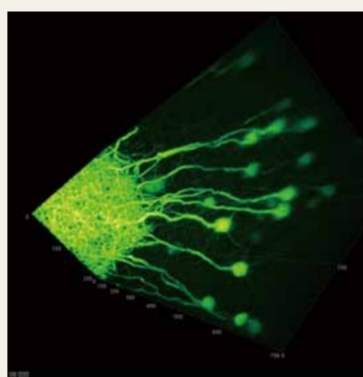
講演1

神経回路の再編とグリア

— 2光子励起顕微鏡による生体内観察 —

鍋倉 淳一

(生理学研究所 生体恒常機能発達機構研究部門 教授)

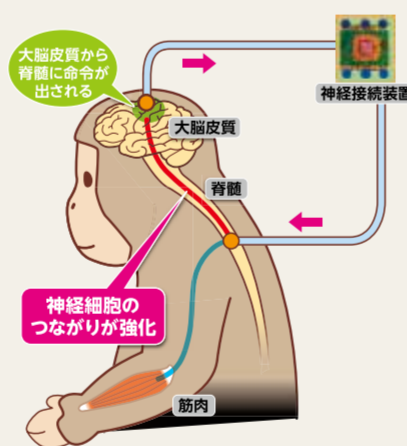


講演2

大規模神経回路の機能シフト

伊佐 正

(生理学研究所 認知行動発達機構研究部門 教授)



講義

動物実験教育訓練:

— 生理学研究と動物実験 —

佐藤 浩

(生理学研究所 動物実験コーディネータ室 特任教授)

7月28日(月)～8月1日(金)

実習

- 海馬神経初代培養法とシナプス超解像イメージング
- In situ hybridization法
- ジーンターゲットマウス作製の基礎から応用へ
- 2光子顕微鏡による細胞内分子活性化のFRETイメージング
- TEMトモグラフィーおよび連続ブロック表面SEMによる細胞の三次元形態解析
- 2光子励起顕微鏡による生体内微細構造・細胞活動イメージング
- In vitro 発現系を用いたイオンチャネル・受容体の機能解析
- パッチクランプ法
- スライスパッチクランプ法
- In vivoおよびスライスブラインドパッチクランプ法
- 神経性代謝調節研究法入門
- 視知覚の脳内メカニズムの実験的解析
- 行動下動物での実験・データ解析の基礎
- 慢性動物実験法入門
- 脳磁図によるヒト脳機能研究の基礎
- ヒト脳機能マッピングにおけるデータ解析入門
- 心臓の圧受容・適応シグナル評価法
- 生理学実験のための電気回路・機械工作・プログラミング(1) (生体アンプとバスチェンバーの作製)
- 生理学実験のための電気回路・機械工作・プログラミング(2) (C言語によるPICプログラミング)

募集要項

募集人員：約130名

受講料：10,500円

参加対象：学部学生、大学院生(修士・博士)、
若手研究者(Postdoctoral fellow・企業研究者含む)

申込方法：ホームページ上でのオンライン登録

URL <http://www.nips.ac.jp/training/>

連絡先

南部 篤

生理学研究所 生体システム研究部門

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38

TEL:0564-55-7774

E-Mail:training2014@nips.ac.jp

生理 2014 トレーニング



申込期日 **2014年5月26日(月)12:00～6月27日(金)12:00**